



タバコのパッケージには、その有害性を警告する表示がされています。日本では左の写真のように文章で掲載されていますが、イギリスでは下の写真のように画像付きの警告文を掲載しています。近年、このように一目でタバコは危険である事を伝え、タバコが売れないよう対策している国が増えています。タバコの危険性を強く警告し、タバコを手にする事を躊躇させ喫煙者を減らそうとするのが世界の潮流となってきているのです。

日本の警告はそれに比べかなり弱く、タバコを手にしやすい状況だと言えるでしょう。だからこそ、君たちには自分の健康を守るために、正しいタバコの知識をつけてタバコに手をださない覚悟を持ってもらいたいと思います。

産業デザイン科 奥田 恭久

